

---

# 高 槻 中 学 校 合 格

---

M. Y. くん

高 槻 中 学 校 合 格  
金 蘭 千 里 中 学 校 合 格  
岡 山 中 学 校 合 格

テ ー マ 浜学園での自分自身の歩み

## 「中だるみから第一志望校に合格するまで」

僕は5年生の時に、他塾から転塾してきました。初めて浜学園の授業を受けた感想は、「とてもわかりやすい」でした。また、浜学園では授業の進行表に宿題範囲も載っているのですが、学校行事などで欠席する際は、あらかじめ計画をたてて早めに宿題に取り組むことができ便利でした。

塾に慣れた5年生半ばから6年生前半まで中だるみが続き、公開学力テストの成績が下降しました。でも6年生の夏ごろからは、土・日の特訓授業のため、普段通っている教室とは別の教室にも通うようになり、徐々に気持ちが引きしまってきました。日曜志望校別特訓で志望校の過去問を解きはじめましたが、あまり結果が伸びなかったため、同じくらいの偏差値の他校に志望校を変更しました。すると毎回、過去問の合格点を取ることができて自信がつき、公開学力テストの成績も回復しました。

入試直前特訓は、土・日の特訓授業の教室に毎日通ったので、受験間近だと意識し集中力が高まりました。毎回教科ごとにテストがあるので、習ったことを総復習することができました。

入試の前日には、お世話係の先生と日曜志望校別特訓の先生と電話で話して少し安心、ぐっすり眠れました。

本番当日の入試は、入試直前特訓の集中力を保ったまま迎えました。第一志望校・第二志望校ともに意外と緊張しませんでした。前受校で受験の感覚がつかめたことと、入試直前特訓でテスト慣れたので、普段の延長のような感じでいつもどおりに解けたのだと思います。

最後に『これから受験される皆さん』へ、入試前の半年間のカリキュラムは、入試に向けた気持ちが自然と作られていくので、安心してください。

同じようなレベルの学校でも出題傾向が違うので、何校もの過去問を解いて自分が得点しやすい学校を探したり、出題傾向に慣れたりしてください。